



Endeavor Japan説明資料

2017.03.24

目次

- Endeavor基本情報
- ミッション
- 創業者
- Endeavor Global ボード・メンバー
- Endeavor Japan ボード・メンバー
- Endeavor Japan 支援対象企業
- エンデバー・アントレプレナーの軌跡
- 活動内容
 - 01:LAUNCH
 - 02:SELECT
 - 03:SCALE UP
 - 04: MULTIPLY
 - 05: REINVEST

Endeavor 基本情報

支援起業家の選出・メンタリング・資金調達援助を通じ、世界経済の中長期的な成長に貢献。2015年に生み出した収益は81.6億ドル、昨年までに創出した雇用は60万人にのぼる。日本では、14名の結集から約1年半の準備期間を経て、2017年3月より活動を本格化。

Endeavor Global「エンデバー・グローバル」

- 米国NPO Endeavor
- 本社：ニューヨーク
- 設立年：1997年（今年で20年目）
- 展開は27カ国・30拠点
- ネットワーク
 - ボードメンバー500名（496名）
 - メンター3,000名（2,996名）

Endeavor Japan「エンデバー・ジャパン」

- 一般財団法人 Endeavor Japan
- 設立年：2016年11月
- 24カ国・27番目の拠点として設立
- ボードメンバー：14名

ミッション

起業家の選出・メンタリング・資金調達援助を通じ、世界経済の中長期的な成長に貢献し雇用拡大を生み出す
起業家を支援



Endeavor is leading the
high-impact entrepreneurship
movement around the world.

創業者

Linda Rottenberg

(リンダ・ロッテンバーグ)

Endeavor Global共同創業者兼CEO

ハーバード大学社会科、イェール・ロー・スクール卒業後、アショカを経て、1997年エンデバー・グローバル設立。今年で創業20年目を迎える。U.S.News「米国のベスト・リーダー」並びにTIME紙「21世紀のイノベーター100人」に選出。主な著書:『Crazy Is a Compliment: The Power of Zigging When Everyone Else Zags(2014)』



Endeavor Global ボード・メンバー

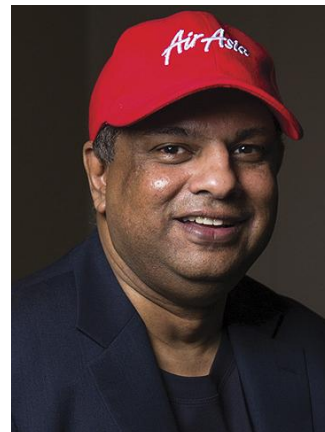
元ワーナー・ミュージック・グループ CEOのエドガー・ブロフマン Jr.がEndeavor Globalのチェアマンを務める。各国のボード・メンバーは約 500名にのぼる。



Edgar Bronfman, Jr.
(Chairman)
General Partner,
Accretive LLC



Reid Hoffman
Co-Founder & Executive
Chairman, LinkedIn



Tony Fernandes
Co-Founder & Group
CEO, AirAsia



Bill McGlashan
Founder & Managing
Partner, TPG Growth

Endeavor Japan ボード・メンバー (1/2)



井上高志
ネクスト
代表取締役社長



ポール・クオ
Edinburgh Enterprise代
表取締役社長



佐藤輝英
BEENOSファウンダー／
BEENEXTファウンダー兼マネージング
パートナー



慎泰俊
五常・アンド・カンパニー
代表取締役



孫泰蔵
Mistletoe
代表取締役社長兼CEO



高野真
フォーブスジャパン
代表取締役CEO兼編集長／
D4Vファウンダー兼CEO



田中仁
ジェイアイエヌ
代表取締役社長

Endeavor Japan ボード・メンバー (2/2)



谷家衛

ISAK発起人代表／お金のデザイン
ファウンダー／D4Vファウンダー



田村裕之

Atomico
パートナー



松本大 (チェアマン)

マネックスグループ
CEO



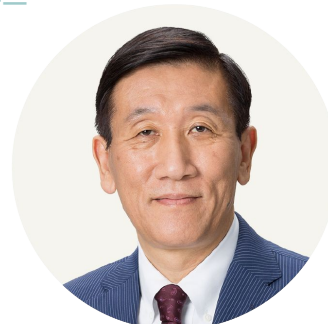
宮澤弦

ヤフー
上級執行役員



森川亮

C Channel
代表取締役



安淵聖司

SMFLキャピタル
代表取締役社長兼CEO



吉松徹郎

アイスタイル
代表取締役社長兼CEO

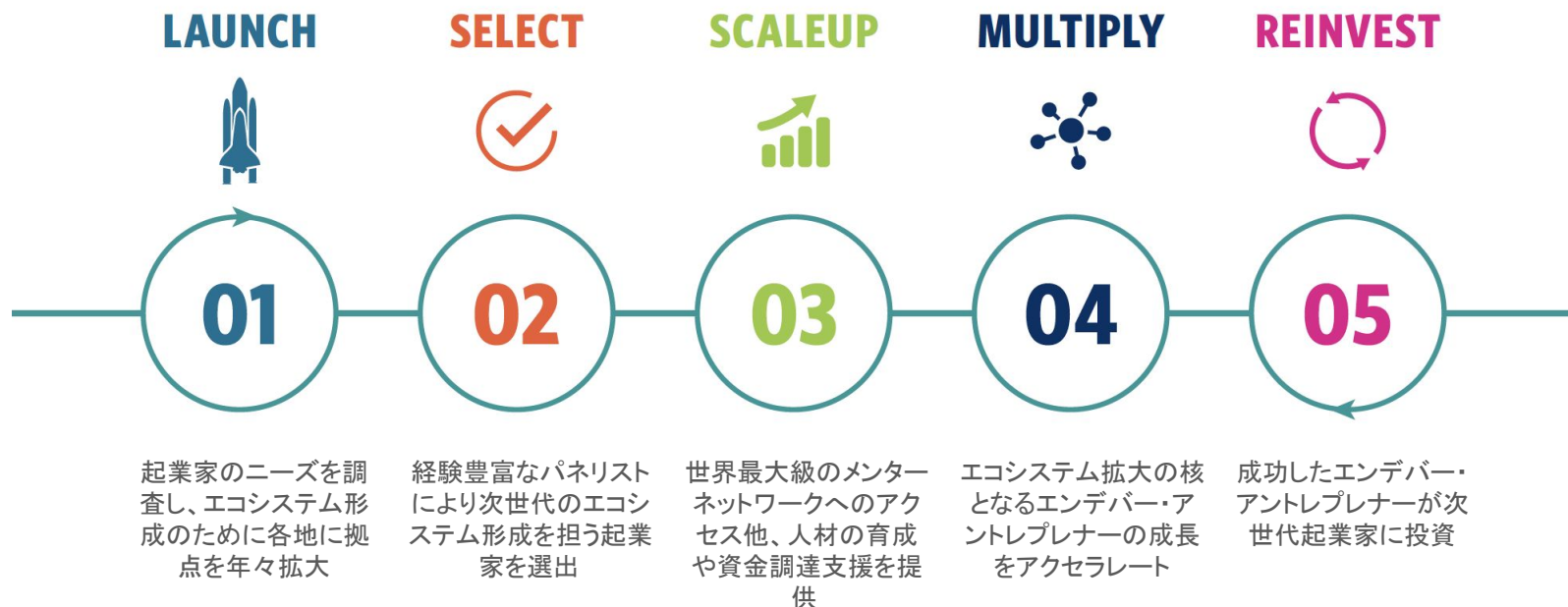
Endeavor Japan 支援対象企業

候補企業からエンデバー・アントレプレナーとして選出され、支援を受けられるのはわずか全体の 2.5%
日本では、WHILL、raksul、UZABASEの3社が選出されている。



活動内容

起業家のニーズがある地域に拠点を構え、次世代の起業家にも影響を与えうる有望な起業家を発掘・支援することで、エコシステムの拡大を目指します



活動内容 - 02:SELECT 候補起業家の選考プロセス

スクリーニング、3種類にわたる国内選考、そして国際選考会。パネリストの全会一致を経てエンデバー・アントレプレナーとして選出されるのは、わずか全体の2.5%

経験豊富なボードメンバーやメンターの面接はメンタリングセッションを兼ねていることが特徴



選出起業家

2.5%

エンデバー・アントレプレナーに選ばれた起業家の割合

国際選考会

パネリストによる面接。6人の全会一致でエンデバー・アントレプレナーとして選出

3.8%

国際選考会出場機会を得た起業家の割合

国内選考会

ボードメンバーとメンター、計10-15人による面接。日本代表を選出

5.3%

ローカル・オフィスの代表に選ばれた起業家の割合

二次面接(セカンド・オピニオン・レビュー)

複数名のメンターによる面接、ビジネスモデルや成長性、人物像を総合的に判断

20%

国内のメンターによる面接を受けた起業家の割合

一次面接(ファースト・オピニオン・レビュー)

スタッフによる面接

50%

スタッフ面接を受けた起業家の割合

スクリーニング

スタッフのレビューにより、面接可否を決定

40,000

1997年設立～スクリーニングされた起業家数

独自調査

スタッフによるプロアクティブな調査

内部推薦

エンデバーのネットワークからの推薦

自己推薦

ウェブサイト経由の応募

募集経路

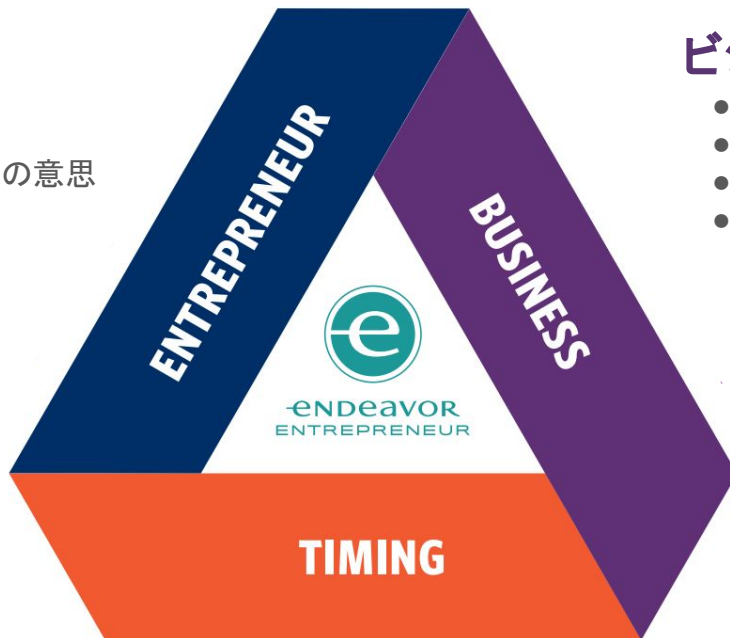
候補起業家



活動内容 - 02:SELECT 選考会での審査項目

起業家の性格

- リーダーシップ
- 柔軟性
- 成功後の次世代還元的意思



ビジネスモデル

- スケールするか
- イノベーティブか
- トラックレコード(実績)があるか
- 投資家へのアピールができるか

タイミング

インフレクション ポイントか
(Endeavorが入ることでAdd Valueできる成長余地があるか)

活動内容 - 02:SELECT 2017年活動カレンダー

毎年各大陸で国際選考会を実施、2017年は計8回開催予定。また、世界各国から VC50社以上が集まる資金調達イベントも計3回開催予定。

国際選考会

MALAYSIA

Kuala Lumpur,
February 20-22

US

New York City,
September 13-15

US

California,
May 3

BRAZIL

Rio de Janeiro,
March 15-17

BULGARIA

Sofia,
October 23-25

UK

London,
July 13

UK

London,
May 15-17

US

Miami,
December 11-13

US

New York City,
October 5

PERU

Lima,
June 28-30

LEBANON

Beirut,
July 24-26



活動内容 - 03:SCALE UP 支援内容



ネットワーク
アクセス

- **Endeavorネットワークへのアクセス**: 3,000人以上のメンター・ネットワークに自由にアクセス可能
- **アドバイザー・ボード制度**: 違う分野から集まったメンターにより4半期に1度定期的なメンタリングを行う
- **各種イベント**: 国際選考会, 業界毎の企業視察ツアー



人材育成

- **MBA生のインターンシップ派遣**: Harvard, Stanford, Wharton, Columbia, Kellogg, Yale, INSEAD
- **パートナー企業のスポンサーシップ**: Bain & Companyのプロボノ コンサルティング
- **リーダーシップ プログラムへの参加**: Harvard Business School, Stanford GCB Leadership Program



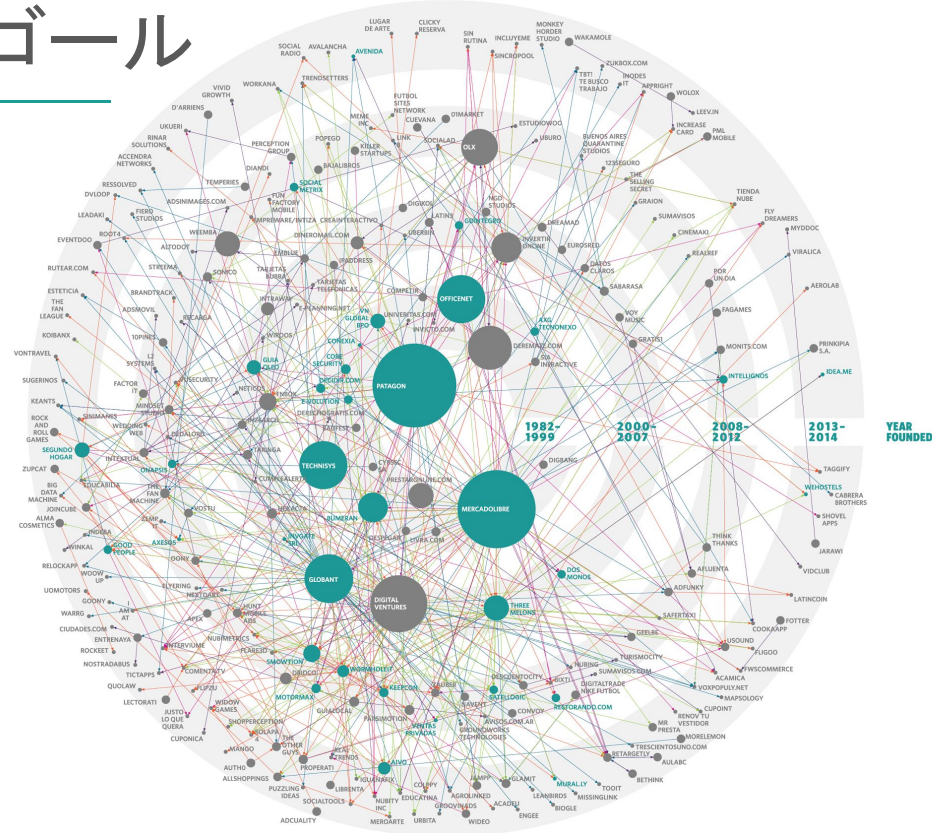
資金調達支援

- **VCによるファンドレイズやPitchへのアドバイス**
- **投資家ネットワークへのアクセス**: 50以上のVCと連携し、資金調達イベントを開催
- **Endeavor Catalyst**: Endeavor独自のファンドから投資支援

活動内容 - 04: MULTIPLY ゴール

世界経済の成長を牽引する起業家の支援を通じ、世界中の起業家エコシステムの拡大を実現

Endeavorのリーサーチによると、ブエノスアイレスでのテック業界では、15年前にメンタリングや投資を通じて次世代起業家支援を行った上位6社(内5社がエンデバー・アントレプレナー)によって、現在のコミュニティが形成。同業界全体の80%の起業家に影響を与えている。またイスタンブールやボゴタ等Endeavorが拠点を構える他地域でも同様の現象が生じている。



【次世代への関わり方】

- (orange) メンターシップ
- (purple) インスピレーション

- (green) 投資
- (blue) 起業前に雇用
- (dark blue) 創業

※「エンデバー・アントレプレナー」: Endeavorが選出し支援対象となっている起業家を指す

エンデバー・アントレプレナーの軌跡



スペイン語圏で最大の配車アプリとして 厳選されたドライバーとユーザーを繋ぐ、スペインの CABIFY。
Endeavorのメンタリングや各種 MBAプログラム、資金調達支援を通じ、**選出後の1年半で生み出した雇用は10倍**となった。

2015/4

チリで開催された58回目の国際選考会で選出

2015/5

アドバイザリー・ボードを実施

2016/2

ジョージタウン大学MBA学生による4ヶ月のコンサルティング・インターンを提供

2016/4

資金調達支援。調達額20億ドルはスペインにおけるT業界最大の調達額となった

EMPLOYEES AT SELECTION
79

EMPLOYEES OCTOBER 2016

720



2016/9

エンデバー・イタリア拠点ローンチ時にスピーカーとして登壇

2016/8

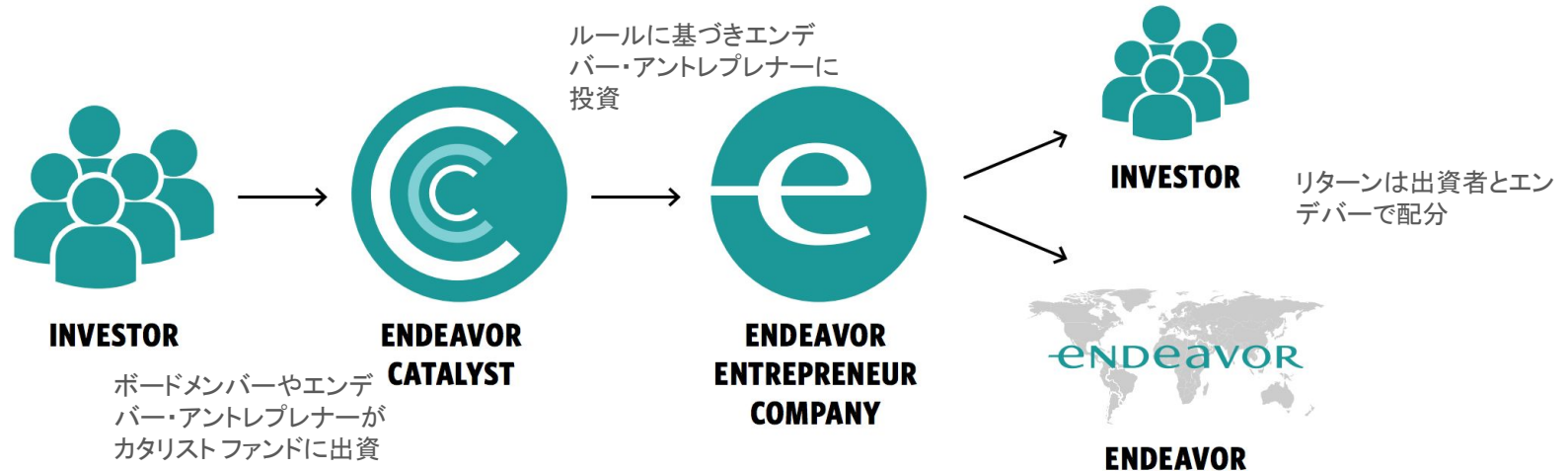
スタンフォードMBAプログラムに参加

2016/5

アルゼンチン、ブラジル、エクアドル、パナマ、ウルグアイに事業拡大

活動内容 - 05:REINVEST 共同投資ファンド

エンデバー・アントレプレナーに限定し、投資する EndeavorのVC機能エンデバー・カタリスト。リード ポジションはとらず、他の投資家やVCが主導する500万ドル以上のラウンドにおいてその 10%を共同投資する。I号ファンドのサイズは3500万ドル、II号ファンドは1億ドルで4月にクローズ予定。2016年6月にはグローバル・ボードメンバーのLinkedIn創業者リード・ホッフマンもII号ファンドへ1,000万ドルの出資を表明した。



エンデバー・カタリストI号ファンドの実績

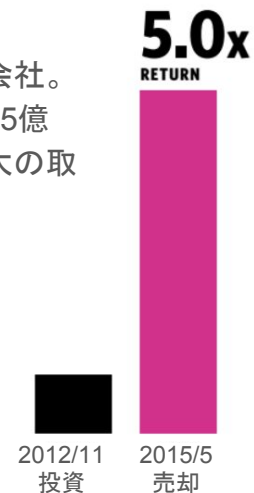
17カ国48企業の投資ポートフォリオを持つ、I号ファンド。Globant(アルゼンチン)・Yemeksepeti(トルコ)2社のエグジットにより、1,100万ドル以上のリターンが生まれている。



成長分野である消費者向け(ゲーム等)、新興分野(ウェアブル関連等)のアプリケーション・ソフト開発を行う。2014年ニューヨーク証券取引所でIPO。



トルコ初のオンライン・フードデリバリー会社。2015年、デリバリー・ヒーロー(ドイツ)に5億6,900万ドルで売却。トルコのIT業界最大の取引となった。



Appendix

クアラルンプール国際選考会の様子

日本からは、WHILL杉江理さんが起業家として参加。見事エンデバー・アントレプレナーとして選出されました。また、ボードメンバーからはMistletoe孫泰蔵さんがパネリストとして参加。

孫泰蔵 参加コメント

“We enjoyed the sessions with the talented entrepreneurs, not only as a mentor but also as a student. I haven't seen any other organizations or communities that does what endeavor does. I had so much fun, more than expected.”



バラク・オバマ元大統領スピーチ

バラク・オバマ元大統領も、2016年6月に開催されたGlobal Entrepreneurship Summitにおいて、エンデバーの功績に言及。

”...announcing the young transatlantic innovation leaders initiative which will bring 200 of Europe's innovators to the United States each year to develop their skills and we've got organizations like **Endeavor** which supports entrepreneurs starting a 100 million dollar fund to invest in companies across Latin America and the Middle East and Africa and Southeast Asia investment...”



Endeavor Open

Endeavor独自のコミュニケーション・ツール。エンデバー・アントレプレナーに選出されると、Endeavor Openを通じて、3,000名のメンターネットワークに自由にアクセス可能となる。

The screenshot shows the Endeavor Open profile page for Nick Beim. The page is divided into several sections:

- Header:** Endeavor OPEN logo and a search bar.
- Profile Card:** Nick Beim's profile picture, name, title (GENERAL PARTNER, VENROCK), and social media links (LinkedIn, Twitter, Facebook). Three action buttons are visible: "Intro through Endeavor", "Send An Email", and "Recommend".
- Personal Information:** A table with four columns: City, Country, Relationship To Endeavor, and Endeavor Office.
- Endeavor Expertise:** Two columns: Functional Expertise and Industry Expertise.

City	Country	Relationship To Endeavor	Endeavor Office
New York	United States	Endeavor Panelist; Endeavor Mentor; Endeavor Board Member	Global

Functional Expertise	Industry Expertise
Strategy: Turnarounds	Enterprise Services: Software Development
Strategy: Market Entry	Manufacturing: Hardware
Strategy: Corp Dev, Mergers & Acq	Financial Services: Investing
Strategy: Business & Revenue Models	Media: Digital Media
	Enterprise Software & Services: Management Consulting



起業家自らメールを送ることも可能